遺産への登録が近づ

伊勢堂岱遺跡はユネスコ世界文化

このコラムでは、

ついて、

遺跡を残す英断 第2回

伊勢堂都遺跡メモリーズ

石が埋もれていることを不思議に思

ンサークル)を検出しました。

さらに発掘調査を進めると、

環状 ŧ

(環状列石A·B·C)

準備が進んでいました。

しかし、

能代空港の公園に移築する計画 見つかった環状列石Aだけを大館

で

の計画では完全に発掘し、

最初

伊勢堂岱遺跡は、

秋田県の当初

い、発掘を進めると環状列石(スト

したが、

発掘が進むについて、

河原

ます。

< 0

1%にも満たないと思われ

も年間数える程度であり、

おそら

勢堂岱遺跡のように工事を中止 造られ消滅してしまうのです。

て現地保存されるケースは全国で

財センターが発掘調査を行いました。

土器や石器は大量に出土しま

平成7年と8年に秋田県埋蔵文化

知っていました。

**石器が地面に散らばっていることを** 

小ヶ田集落の方々は、

土器や

その後、

工事で建物や道路などが

発掘調査を行い遺跡の記録を取り

あることは分かっていませんでした。

学びの広場

されました。 北秋田市内には、

査が行われるまでこの場所が遺跡で 遺跡が登録されていますが、 るかどうかを調べる分布調査で発見 立ち、平成4年に行われた遺跡があ のアクセス道路(県道)の建設に先 伊勢堂岱遺跡は、 約260箇所の



▲遺跡を迂回するようにつくられた空港アクセス道路

万座環状列石と野中堂環状列石の2 を保存することになったことは、 した。 を飾るなどし、 さんも知るとおりです。 の発掘成果が大手新聞社の朝刊一面 は全国でも例がない発見であり、 つであることから、 ところで、 その結果、 道路計画を中止、 文化庁によると、 遺跡

の遺跡地内で行われる開発の届出は 全国 皆 ことでしょう。

存在することがわかりました 有名な鹿角市の大湯環状列石でも 大きな話題になりま 3つもあること そ

> 木喜久治秋田県知事は道路工事を その重要性を理解した当時の佐々 民から保存の声が高まりました。 3つ目の環状列石の発見から、

われます。 建設し、 産候補にはなっていなかっ 構を残していたとしても、 を発表したのです。 中止し、遺跡を現地保存すること ŧ Ų 遺跡の現地保存は、 当初の計画どおり道路を いくつかの環状列石や遺

であり、後世に長く語り継がれる 北秋田市学芸員 まさに英断

# ~ 地域で学び、活動する皆さんを応援します~

- ■生涯学習
- ■文化振興

■公民館活動



# 北秋田市教育委員会 学心内広場大大大大

## 「地域の人々の背中を見て子どもは育つ」

~地域学校協働活動・活動推進員ネットワーク会議~

第2回活動推進員ネットワーク会議が、1月29日 に市民ふれあいプラザで開催されました。

会議では、前半に昨年度文部科学省表彰を受賞し た合川小学校と活動推進員の関源一さんが「学校と 地域の連携・協働の取り組み」として事例発表し、 後半には活動推進員が中学校区ごとに分かれ、地域 と学校をつなぐ秘訣は何か、子ども達のために地域 として何が出来るか等を話し合いました。

最後に佐藤教育長から「子どもは地域の大人を見



▲合川小学校の事例発表を聞く活動推進員

て育つ。ぜひ、地域の方々の背中を見せてあげて欲 しい」と話しがありました。

## ・地域の文化財を守る火災想定訓練を実施・ ~ 1月26日は文化財防火デー~

1月24日に市内4地区で火災想定訓練が行われ、 文化財の愛護思想と防災意識を高めました。

国が毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、 文化財を火災、震災、その他の災害から守るため、 全国的に文化財防火運動が行われています。

森吉地区では、国指定重要文化財の金家住宅で実 施され、地域住民と消防関係者約40人が参加し、 消火器やバケツリレーでの初期消火、放水などを行



▲バケツリレーで初期消火を行う様子(金家住宅) 戸石の樹温寺(合川地区)、根子児童館(阿仁地区) でも同様の訓練が行われました。

いました。また、葛黒の庚申神社(鷹巣地区)、木

## きらめくガラス彫刻「石屋さんのサンドブラスト」

~合川公民館定期講座「ものづくり講座」~

7回目の合川公民館定期講座「ものづくり講座」 が1月28日に合川保健センターで行われ、20名が 受講しました。この講座は、テーマに沿って毎月異 なる工芸品やアート作品など、ものづくりを行なう 講座です。

今回は、合川地区で石材店を営む木村留美子さん と信人さんを講師に迎え、石材店の砂を吹きかけて 彫刻を施す技術を活用したオリジナルグラスをつく りました。受講生は、カッティングシートをグラス



▲先生の説明を熱心に聞く受講生

に貼ってそれぞれデザインをし、後日でき上がった オリジナルグラスを手にして笑顔が溢れました。

8千件を数えます。

8千件の遺跡は

約6万件で、そのうち発掘調査は約

たと思